

2020年9月27日(日) メッセージアウトライン「どうして一人で頑張るの？」

聖書箇所：マタイ11：28～30

タイトル：「どうして一人で頑張るの？」

テーマ：教会の掲示板にも掲げられている「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい」というイエス様の招きの言葉を思い巡らすうちに、イエス様の招きに応じてすでにみ救いに与っている自分にはあまり関係がないと勝手に思い込んでいた愚かしさに気づかされました。

この箇所は、イエス様を信じる前の人にとっても、かつて口伝律法に縛られていたユダヤ人にとっても、すでにクリスチャンとされた者にとっても、イエス様がお与えくださった「救い」の持つ豊かさを体験させていただけるキーワードであることに驚きました。

よく知っていると思いついてみことばの更なる深みをご一緒に味わってみましょう。

## 1. イエス様は誰を招いておられるのでしょうか？

「すべて疲れた人、重荷を負っている人」

### ①未信者

\*まことの神を知らないがゆえに、この世のことを全てと思いついてそれに向き合い、疲れて、重荷でよろけそうになっている人たちへ

### ②モーセの律法というより口伝律法の重荷に耐えかねている人々

\*律法を守ることによって人は救われるわけではないのに、その教えにがんじがらめになって身動きがとれず、疲れ切っている人々に

### ③イエス様の御救いに与ったのに、疲れている人々

\*『クリスチャンは「こうあるべき症候群」「こんなに頑張っている症候群」「重荷を取り返す症候群』にかかった人たち

## 2. 疲れた人、重荷を負う人の特徴

①自分の荷物は自分で背負うべきと考える人、自分の弱さを認めるなんてプライドが許さない人

②頑張っている自分を認めて欲しい人

③イエス様の約束を忘れている人（不信仰に陥っている人）

\*イエス様を信じる人には助け主なる聖霊が与えられる。聖霊の導きに従っていくなら、聖霊は各クリスチャンに委ねられた働きを必ず全うさせてくださり、救いを完成してくださるといふ大切な約束を忘れていない人

### 3. 「わたしから学びなさい」とイエス様は言われた。何を学べば良いの？

- ①イエス様の柔和 (やさしさ) ——助けを求める人にいつでも手を差し伸べる準備ができているお方
- ②イエス様の謙遜さ——助けが必要な時は、いつでも助けを求めることのできるお方 (イエス様は誰の力をも必要とはされないが、「あなたが必要だよ」とおっしゃって私たちを用いて御業をなすお方)
- ③イエス様のくびきを負うことを学ぶ
  - \*イエス様のくびきを負うのであって、私のくびきをイエス様に負わせるのではない
  - \*イエス様のくびきを負うと、イエス様がかじ取りをして神様の願っている働きをやり遂げさせてくださる。

### 4. 出発点はイエス様、帰着点もイエス様

### 5. 結論

- ①すべて疲れた人、重荷を負っている人はイエス様のもとに行きましょう！
- ②重荷を下ろしてイエス様のくびきを負いましょう。イエス様から学んだら、新しい出発をしましょう！  
あなたが一人で頑張る必要のない新しい出発です！